

ダスキン健康保険組合第120回組合会報告 平成30年度予算と事業計画

2月26日に開催されましたダスキン健康保険組合第120回組合会において、平成30年度予算および事業計画が議決、承認されました。ここでは、その概要をお知らせします。

健康保険 保険料率を引き上げました

平成29年度決算は、2年連続の経常赤字の見込みとなります。

これを受け、平成30年度の予算の内訳は、支出で、医療費などの本人医療費が年々増加しているため、前年度比約1億6,700万円増の15億6,601万1千円を見込んでいます。

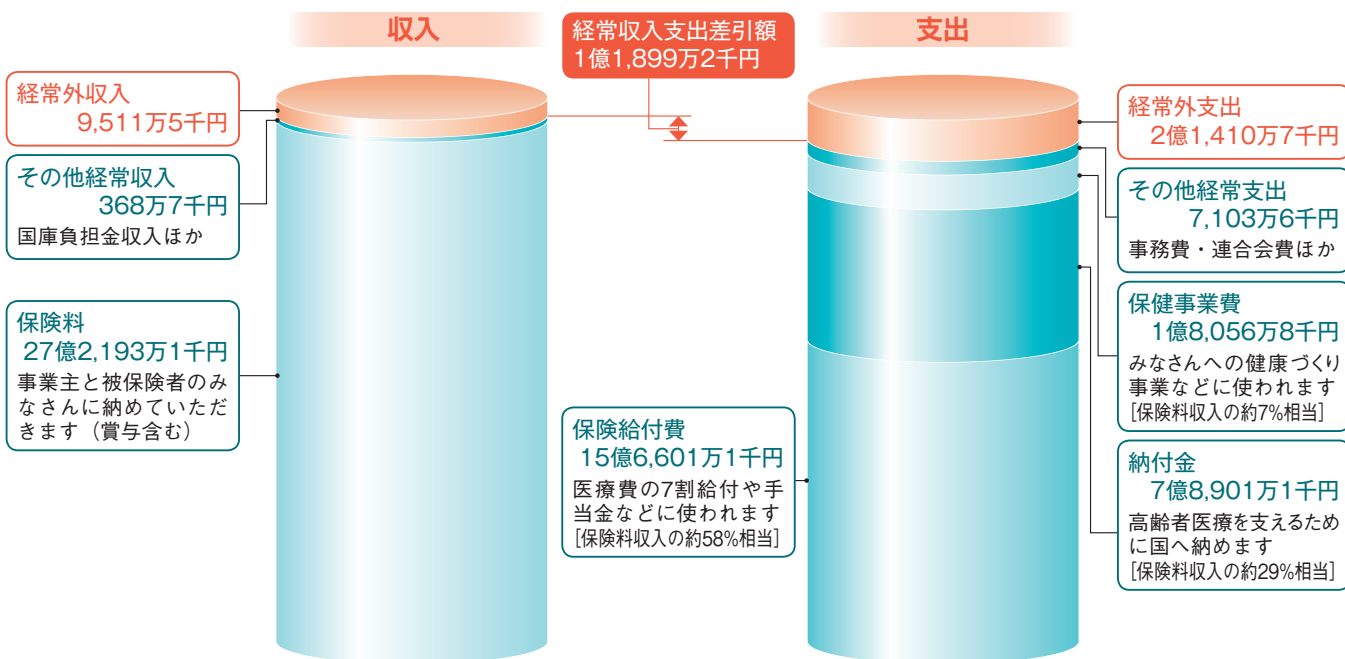
定期健康診断の有所見者の二次健診受診率が低く、疾病の早期発見が遅れ、重症化してからの受療となり医療費が高額になる状況が想定されます。保険料収入を超える支出が常態化すると組合運営が困難な状況に陥ることになり、重症化予防への早期対応が組合員個人にとっても最重要課題です。対策のため、保健事業において、生活習慣改善プログラムの充実等で前年度比約8,200万円増の1億8,056万8千円を計上しています。

高齢者医療制度への納付金等については、前期分の高齢者納付金精算等で前年度比約2億7,000万円減の7億8,901万1千円を見込んでいます。

主な収入である保険料については、保険料率を9.5%から10.0%（事業主・被保険者ともに5%）に引き上げたので前年度比約2億7,000万円増の27億2,193万1千円を見込んでいます。

平成30年度は、保険料率引き上げと納付金の減少により、経常収支では1億1,899万2千円の黒字を見込んでいますが、これは平成31年度の納付金精算額の充当に備えています。

予算の基礎数値（年間平均）	
被保険者数	6,390人
平均標準報酬月額	279,000円
保険料率	10%
事業主	5%
被保険者	5%



科目	収入予算額
介護保険収入	3億7,878万0千円
繰越金	92万8千円
雑収入等	3千円
収入合計	3億7,971万1千円

科目	支出予算額
介護納付金	3億5,682万2千円
介護保険料還付金	1万5千円
積立金	737万4千円
一般勘定繰入	1,500万0千円
予備費	50万0千円
支出合計	3億7,971万1千円

予算の基礎数値（年間平均）	
第2号被保険者数たる被保険者数	4,400人
平均標準報酬月額	305,000円
保険料率	1.85%
事業主	0.925%
被保険者	0.925%

※介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます。

介護保険料率は、行政当局から通知される当組合の介護納付金に基づき、年度ごとに決定されます。平成29年8月分介護納付金から総報酬制が導入され、平成30年度は1/2総報酬制により介護納付金の割当が大幅に増加となります。介護保険料率は1.55%から1.85%に（事業主・被保険者ともに0.925%）引き上げることで対応しました。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

介護保険 介護保険料率を引き上げました

平成30年度の主な保健事業

平成30年度は下記の保健事業を実施して、みなさんの健康維持・増進を応援します。

特定健康診査

40歳以上の加入者が対象。国の健診項目変更に従い定期健康診断に、眼底検査（脳・心疾患の指標）・随時血糖・Non-HDLコレステロール（動脈硬化の指標）を追加します。



節目健診

従来の新40歳に加え、対象を40歳以上3歳ごと（73歳まで）に、拡大します。がん検診項目を加えた定期健康健診のため提携医療機関で実施します。
※がん検査項目は（胸部・胃部・大腸・婦人科）



配偶者健診 （特定健診を含む）

被扶養配偶者ならびに40歳以上の被扶養者と任意継続加入者を対象に実施します。



重症化予防プログラム

健診結果に基づき、糖尿病重症化予防のため、専門看護師による保健指導を実施します。

- 慢性腎臓病重症化予防プログラム
- 心・血管疾患発症予防プログラム



特定保健指導

40歳以上の方を対象に、特定健康診査のメタボ判定をもとに、対象者に動機づけ支援、または積極的支援を行います。
※対象者には睡眠時無呼吸症候群検査（SAS）・活動量計（Fitbit）の利用を推進・補助します。



生活習慣改善プログラム （39歳以下・服薬者・前期高齢者）

40歳未満、服薬者、前期高齢者の重症化予防のため、新たな生活習慣改善プログラムを実施します。



受診勧奨

重症化予防のため健診結果に基づき保健師・看護師による電話受診勧奨を行います。
※重症化リスク検査項目、節目健診がん検査項目、40歳以上の特定健診詳細項目



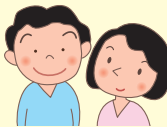
ダスキン こころからだの健康相談

24時間・年中無休の電話健康相談を設置します。



人間ドック 受診費用補助

40歳以上の加入者のうち希望者を対象に実施します。健保負担上限金額25,000円受診対象期間（10月～翌2月）
※人間ドックコース、脳ドックコース、肺ドックコースのいずれか1コース



婦人科検診補助

女性被保険者・被扶養配偶者・40歳以上の被扶養者を対象に実施します。
受診対象期間（10月～翌2月）
※事業所単位で実施する婦人科検診、節目健診等他の健診プログラムでの受診者は対象外



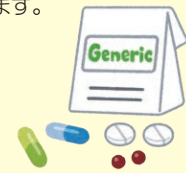
大腸がん 郵送自己検診補助

被保険者・被扶養者希望者を対象に実施します。
受診対象期間（10月～翌2月）
※節目健診・人間ドックなど、他の検診プログラムでの受診者は対象外



医療費通知 ジェネリック差額通知

平成30年1月～10月の医療費通知（年1回）と、ジェネリック差額通知（3ヵ月分で500円以上の差がある方）に年2回発送します。



社会保険ガイド 「社会保険の知識」

新規加入の被保険者に「社会保険の知識」を配布します。



健康保険組合広報誌 「santé」

健康情報や予算・決算などを掲載し、被保険者には事業所へ、被扶養者用はご自宅に年2回配布します。



ホームページ

当健康組合のホームページを、インターネットを通して公開しています。
<http://www.duskin-kenpo.or.jp/>



KenCoM

ICTを活用した健康・予防情報サービス個人向けポータルサイト。健診結果、医療費情報チェック。健康ニュースや歩活ウォーキングで楽しく健康になることを後押しします。



※保健事業の内容は、組合会にて毎年度決定いたします。「インフルエンザ予防接種補助」事業は平成29年度をもって終了いたしました。